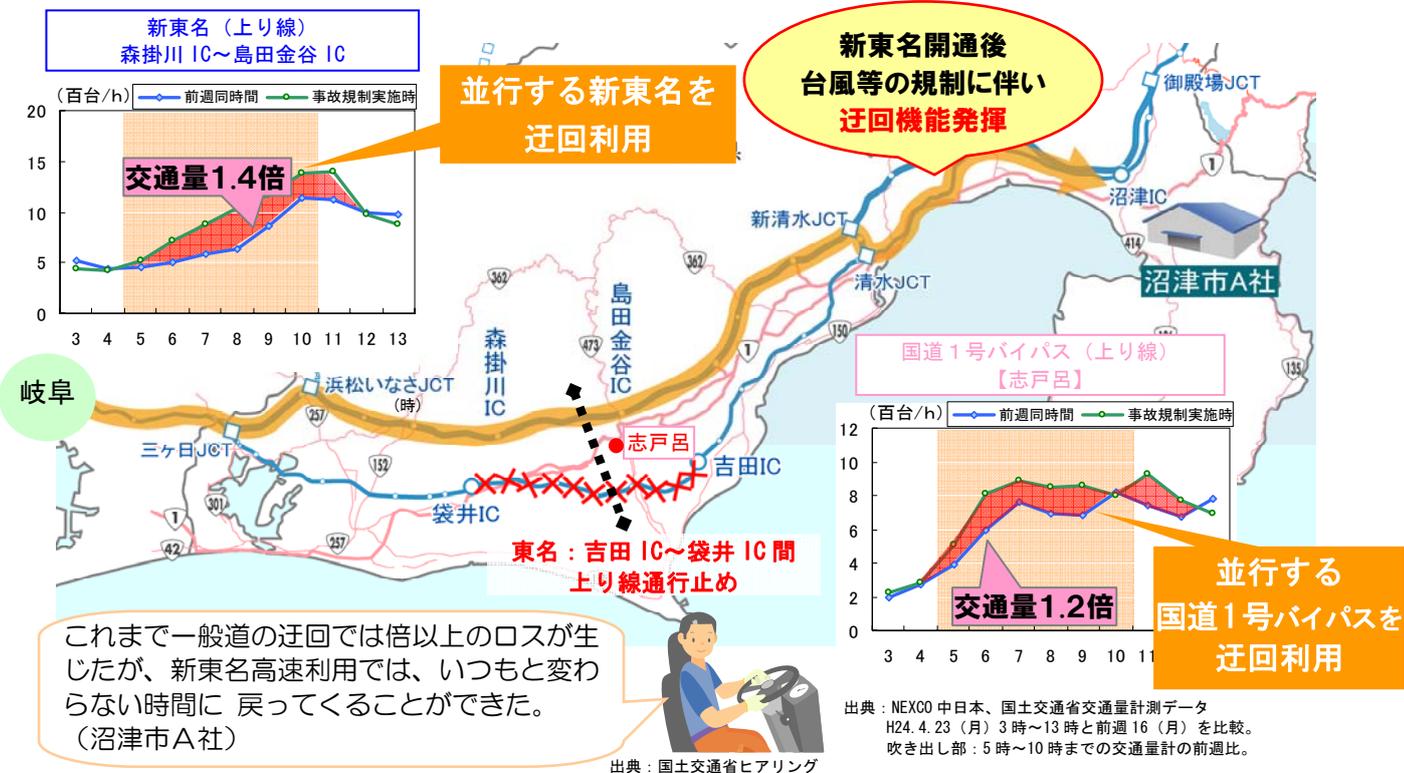


## 1 2. 東名通行止め時におけるダブルネットワーク機能

- 東名の大型車の事故による通行止めでは、新東名の交通量が前週の1.4倍と、ダブルネットワーク効果が発現

### ■事故による東名通行止め時の交通量(上り)の変化(前週同時間比較)



## 1 3. 休憩施設における防災救急機能の発揮(ヘリポートの活用)

- 新東名高速道路の休憩施設には、防災救急機能の一つとしてヘリポートが整備
- ドクターヘリが出動し、遠州森町PAの急病人に迅速な医療処置を実施
- 大規模災害時に備え、休憩施設のヘリポートを活用した防災訓練を実施

### ■ドクターヘリの離着陸

浜松消防がドクターヘリの出動を要請、遠州森町PA内ヘリポートに着陸。急病人は、迅速かつ適切な医療処置を受けることができました。



ドクターヘリ(遠州森町PA) 聖隷三方原病院提供



- 医療上、より早い医師による処置(ファーストタッチ)が重要であり、休憩施設にヘリポートがあることで、実現しやすい環境となった。
- 新東名は山間部を通過し、近隣に医療施設がないため、ヘリでの搬送は有効である。

出典: 聖隷三方原病院(医局)ヒアリング結果

### ■ヘリポートを活用した防災訓練の実施



静岡県警航空隊中型ヘリ(駿河湾沼津SA)

#### 新東名において実施した主な訓練

日時: (休憩施設): 訓練の名称

- H25. 2. 7: (浜松 SA): 南海トラフ巨大地震対策中部ブロック協議会広域防災訓練
- H25. 2. 5: (駿河湾沼津 SA 他 5 箇所): 静岡県航空受援訓練
- H24. 9. 2: (遠州森町 PA): 静岡県総合防災訓練
- H24. 5. 30: (浜松 SA): 静岡県西部危機管理局防災訓練